新旧対照表

○神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例施行規則

新			旧		
(施設等) 第1条の2 (略) 2・3 (略) 4 条例第2条第5号に規定する規則で定める公共車両は、次に掲げるものとする。 (1) <u>鉄道に関する技術上の基準を定める省令(平成13年国土交通省令第151号)第2条第12号に規定する車両(旅客車に限る。)</u> (2)~(4) (略)			(施設等) 第1条の2 (略) 2・3 (略) 4 条例第2条第5号に規定する規則で定める公共車両は、次に掲げるものとする。 (1) <u>普通鉄道構造規則(昭和62年運輸省令第14号)第2条第1項第11号に規定する旅客車</u> (2)~(4) (略)		
別表第1(第1条の2、第4条関係)			別表第1(第1条の2、第4条関係)		
公共的施設	用途	指定施設の規模等	公共的施設	用途	指定施設の規模等
1~5(略)	(略)	(略)	1~5(略)	(略)	(略)
6 公共交通機関の施設	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(平成18年法律第91号)第2条第6号に規定する旅客施設	(略)	6 公共交通機関の施設	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(平成18年法律第91号)第2条第5号に規定する旅客施設	(略)
7~18(略)	(略)	(略)	7~18(略)	(略)	(略)
備考 (略)			備考 (略)		
別表第2(第2条関係)			別表第2(第2条関係)		
1 公共交通機関の施設以外の公共的施設に関する整備基準			1 公共交通機関の施設以外の公共的施設に関する整備基準		
整備項目	整備基準		整備項目	整備基準	
1 敷地内通路等	(1) (略) (2) 道又は公園、広場その他の空き地(以下「道等」という。)から不特定かつ多数の者が利用し、又は主として障害者等が利用する居室(以下「利用居室」という。)まで及び駐車場から利用居室又は道等までの経路のうち、それぞれ1以上の経路を障害者等が円滑に利用でき		1 敷地内通路等	(1) (略) (2) 道又は公園、広場その他の空き地(以下「道等」という。)から不特定かつ多数の者が利用し、又は主として障害者等が利用する居室(以下「利用居室」という。)まで及び駐車場から利用居室又は道等までの経路のうち、それぞれ1以上の経路を障害者等が円滑に利用でき	

新		旧	
	<p>る経路（以下「主たる経路」という。）とし、当該主たる経路を構成する敷地内の通路は、(1)に定めるほか、次に掲げるものであること。</p> <p>ア （略）</p> <p>イ 階段又は段を設けないこと。ただし、傾斜路又は7の項に定める構造のエレベーター及びそれ以外の昇降機（高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律施行令（平成18年政令第379号）第18条第2項第6号に規定する車椅子使用者が円滑に利用することができるものとして国土交通大臣が定める構造のものに限る。）（以下「エレベーター等」という。）を併設する場合は、この限りでない。</p> <p>ウ～オ （略）</p> <p>(3) （略）</p>		<p>る経路（以下「主たる経路」という。）とし、当該主たる経路を構成する敷地内の通路は、(1)に定めるほか、次に掲げるものであること。</p> <p>ア （略）</p> <p>イ 階段又は段を設けないこと。ただし、傾斜路又は7の項に定める構造のエレベーター及びそれ以外の昇降機（高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律施行令（平成18年政令第379号）第18条第2項第6号に規定する車いす使用者が円滑に利用することができるものとして国土交通大臣が定める構造のものに限る。）（以下「エレベーター等」という。）を併設する場合は、この限りでない。</p> <p>ウ～オ （略）</p> <p>(3) （略）</p>
2～11	(略)	2～11	(略)
12 標識及び案内設備	<p>(1) （略）</p> <p>(2) 障害者等が円滑に利用できるように、案内板その他の設備を次のように設けること。ただし、案内所を設ける場合は、この限りでない。</p> <p>ア （略）</p> <p>イ 建築物又はその敷地には、当該建築物又はその敷地内のエレベーター等又はみんなのトイレの配置を点字及び文字等の浮き彫り、音声等（条例第4章の規定の適用を受ける特別特定建築物（高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律第2条第19号に規定する特別特定建築物及び条例第29条各号に掲げる同法第2条第18号に規定する特定建築物をいう。）以外の公共的施設にあっては、点字）により視覚障害者に示すための設備を設けること。</p> <p>(3) （略）</p>	<p>(1) （略）</p> <p>(2) 障害者等が円滑に利用できるように、案内板その他の設備を次のように設けること。ただし、案内所を設ける場合は、この限りでない。</p> <p>ア （略）</p> <p>イ 建築物又はその敷地には、当該建築物又はその敷地内のエレベーター等又はみんなのトイレの配置を点字及び文字等の浮き彫り、音声等（条例第4章の規定の適用を受ける特別特定建築物（高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（平成18年法律第91号）第2条第17号に規定する特別特定建築物及び条例第29条各号に掲げる同法第2条第16号に規定する特定建築物をいう。）以外の公共的施設にあっては、点字）により視覚障害者に示すための設備を設けること。</p> <p>(3) （略）</p>	
13	(略)	13	(略)
14 カウンタ	カウンター及び記載台又は公衆電話台を設ける場合は、	14 カウンタ	カウンター及び記載台又は公衆電話台を設ける場合は、

新		旧	
一及び記載台又は公衆電話台	次に定める構造のカウンター及び記載台又は公衆電話台をそれぞれ1以上設けること。ただし、無床診療所、小規模店舗、小規模興行・遊興施設及び別表第1の8の項に掲げる共同住宅にあっては、この限りでない。 (1) カウンター及び記載台又は公衆電話台の高さは、車椅子使用者が利用しやすい高さとし、かつ、下部には、車椅子使用者が円滑に利用できる構造の <u>蹴込み</u> を設けること。 (2) (略)	一及び記載台又は公衆電話台	次に定める構造のカウンター及び記載台又は公衆電話台をそれぞれ1以上設けること。ただし、無床診療所、小規模店舗、小規模興行・遊興施設及び別表第1の8の項に掲げる共同住宅にあっては、この限りでない。 (1) カウンター及び記載台又は公衆電話台の高さは、車椅子使用者が利用しやすい高さとし、かつ、下部には、車椅子使用者が円滑に利用できる構造の <u>けこみ</u> を設けること。 (2) (略)
15～17 (略)	(略)	15～17 (略)	(略)

備考 (略)

2 公共交通機関の施設に関する整備基準

整備項目	整備基準
1～5 (略)	(略)
6 乗車券等販売所、案内所等	(1) 券売機、カウンター及び記載台又は公衆電話台を設ける場合は、次に定める構造の券売機、カウンター及び記載台又は公衆電話台をそれぞれ1以上設けること。 ア 券売機、カウンター及び記載台又は公衆電話台の高さは、車椅子使用者が利用しやすい高さとし、かつ、下部には、車椅子使用者が円滑に利用できる構造の <u>蹴込み</u> を設けること。 イ (略) (2)・(3) (略)

3 (略)

4 公園に関する整備基準

整備項目	整備基準
1～7 (略)	(略)
8 付帯設備	(略)
9 (略)	(略)

備考 (略)

2 公共交通機関の施設に関する整備基準

整備項目	整備基準
1～5 (略)	(略)
6 乗車券等販売所、案内所等	(1) 券売機、カウンター及び記載台又は公衆電話台を設ける場合は、次に定める構造の券売機、カウンター及び記載台又は公衆電話台をそれぞれ1以上設けること。 ア 券売機、カウンター及び記載台又は公衆電話台の高さは、車椅子使用者が利用しやすい高さとし、かつ、下部には、車椅子使用者が円滑に利用できる構造の <u>けこみ</u> を設けること。 イ (略) (2)・(3) (略)

3 (略)

4 公園に関する整備基準

整備項目	整備基準
1～7 (略)	(略)
8 付帯設備	(略)
9 (略)	(略)

新

第5号様式（第3条、第5条、第9条、第10条、第13条関係）（公共交通機関の施設以外の公共的施設（動物園等以外の公共的施設）用）（用紙 日本産業規格A4縦長型）

適合状況項目表

名称	
所在地	

整備項目	整備基準	適合状況		備考	チェック
1～13 (略)	(略)	(略)	(略)		
14 カウンター及び記載台又は公衆電話台	(1) 高さは、車椅子使用者が利用しやすい高さで、かつ、下部には、車椅子使用者が円滑に利用できる構造の 蹴込み	適	否		
	(2) 公衆電話機は、障害者等が円滑に利用できる構造	適	否		
15～16 (略)	(略)	(略)	(略)		

備考1 (略)
2 (略)

旧

第5号様式（第3条、第5条、第9条、第10条、第13条関係）（公共交通機関の施設以外の公共的施設（動物園等以外の公共的施設）用）（用紙 日本産業規格A4縦長型）

適合状況項目表

名称	
所在地	

整備項目	整備基準	適合状況		備考	チェック
1～13 (略)	(略)	(略)	(略)		
14 カウンター及び記載台又は公衆電話台	(1) 高さは、車椅子使用者が利用しやすい高さで、かつ、下部には、車椅子使用者が円滑に利用できる構造の けこみ	適	否		
	(2) 公衆電話機は、障害者等が円滑に利用できる構造	適	否		
15～16 (略)	(略)	(略)	(略)		

備考1 (略)
2 (略)

新

第5号様式の2（第3条、第5条、第9条、第10条、第13条関係）（公共交通機関の施設以外の公共的施設（動物園等）用）（用紙 日本産業規格A4縦長型）

適合状況項目表

名称	
所在地	

整備項目	整備基準	適合状況		備考	チェック
1～13 (略)	(略)	(略)	(略)		
14 カウンター及び記載台又は公衆電話台	(1) 高さは、車椅子使用者が利用しやすい高さで、かつ、下部には、車椅子使用者が円滑に利用できる構造の蹴込み	適	否		
	(2) 公衆電話機は、障害者等が円滑に利用できる構造	適	否		
15～16 (略)	(略)	(略)	(略)		

備考1 (略)
2 (略)

旧

第5号様式の2（第3条、第5条、第9条、第10条、第13条関係）（公共交通機関の施設以外の公共的施設（動物園等）用）（用紙 日本産業規格A4縦長型）

適合状況項目表

名称	
所在地	

整備項目	整備基準	適合状況		備考	チェック
1～13 (略)	(略)	(略)	(略)		
14 カウンター及び記載台又は公衆電話台	(1) 高さは、車椅子使用者が利用しやすい高さで、かつ、下部には、車椅子使用者が円滑に利用できる構造のけこみ	適	否		
	(2) 公衆電話機は、障害者等が円滑に利用できる構造	適	否		
15～16 (略)	(略)	(略)	(略)		

備考1 (略)
2 (略)

新

第6号様式（第3条、第5条、第9条、第10条、第13条関係）（公共交通機関の施設用）（用紙 日本産業規格A4縦長型）

適合状況項目表

名 称	
所 在 地	

整備項目	整備基準	適合状況		備考	チェック
1～5 (略)	(略)	(略)	(略)		
6 乗車券等 販売所又は 案内所	(1) 券売機、カウンター及び記載台又は公衆電話台の高さは、車椅子使用者が利用しやすい高さで、かつ、下部には、車椅子使用者が円滑に利用できる構造の蹴込み	適	否		
	(2) 券売機及び公衆電話機は、障害者等が円滑に利用できる構造	適	否		
	(3) カウンター及び記載台に、聴覚障害者が文字により意思疎通を図るための設備を設置。この場合、当該設備を保有している旨を表示	適	否		
	(4) 利用者の休憩の用に供する設備の設置	適 (設置有)	否 (設置無)		

備考 (略)

旧

第6号様式（第3条、第5条、第9条、第10条、第13条関係）（公共交通機関の施設用）（用紙 日本産業規格A4縦長型）

適合状況項目表

名 称	
所 在 地	

整備項目	整備基準	適合状況		備考	チェック
1～5 (略)	(略)	(略)	(略)		
6 乗車券等 販売所又は 案内所	(1) 券売機、カウンター及び記載台又は公衆電話台の高さは、車椅子使用者が利用しやすい高さで、かつ、下部には、車椅子使用者が円滑に利用できる構造のけこみ	適	否		
	(2) 券売機及び公衆電話機は、障害者等が円滑に利用できる構造	適	否		
	(3) カウンター及び記載台に、聴覚障害者が文字により意思疎通を図るための設備を設置。この場合、当該設備を保有している旨を表示	適	否		
	(4) 利用者の休憩の用に供する設備の設置	適 (設置有)	否 (設置無)		

備考 (略)

新

第8号様式（第3条関係）（公園用）（用紙 日本産業規格A4縦長型）
適合状況項目表

名称	
所在地	

整備項目	整備基準	適合状況		備考	チェック
1～7 (略)	(略)	(略)	(略)		
8 付帯設備	(1) 障害者等が円滑に利用できるベンチ	適 (設置有)	否 (設置無)		
	(2) 障害者等が円滑に利用できる屋外卓	適 (設置有)	否 (設置無)		
	(3) 障害者等が円滑に利用できるその他の設備 ()	適 (設置有)	否 (設置無)		
9 (略)	(略)	(略)	(略)		

備考 (略)

旧

第8号様式（第3条関係）（公園用）（用紙 日本産業規格A4縦長型）
適合状況項目表

名称	
所在地	

整備項目	整備基準	適合状況		備考	チェック
1～7 (略)	(略)	(略)	(略)		
8 付帯設備	(1) 障害者等が円滑に利用できるベンチ	適 (設置有)	否 (設置無)		
	(2) 障害者等が円滑に利用できる屋外卓	適 (設置有)	否 (設置無)		
	(3) 障害者等が円滑に利用できるその他の設備 ()	適 (設置有)	否 (設置無)		
9 (略)	(略)	(略)	(略)		

備考 (略)